

創立者五島慶太氏生家

長野県小県郡青木村殿戸地区



創立者五島慶太氏の生家は、
風雪150年を超えて建築当初の姿のままに信州の地に残る。
五島慶太氏は昭和14年の東横商業女学校創立を皮切りに、
昭和30年、学校法人武蔵工業大学の経営を引き受け、
武蔵工大系と東横学園系を束ねる学校法人五島育英会を設立した。

その後、信州電波専門学校を合併するなど、
今日の東京都市大学グループの基礎を作った。

教育は五島慶太氏の青雲の志であり、
官界実業界に進む前は熱血あふれる学校教員であった。

本年は五島慶太氏没後50年、
人となりにより詳しくない世代も増えているため、
折にふれて語り継がれることが望ましい。